

令和5年度 技術・家庭科（家庭分野）《第2学年》評価計画

学期		観点	評価資料	観点別評価の「B」を達成する基準	観点別評価に占める割合
1学期	A	【知】	プリント	衣生活に関する知識を得て活用することができる。	50%
	B		定期考査	範囲内の内容を50%～79%理解している。	50%
	A	【思】	ノートワーク・プリント等	衣服の特性を知ることができる。 衣生活に関する知識を得て活用することができる。	70%
	B		定期考査	範囲内の内容を50%～79%理解している。	30%
	A	【態】	ノート・ワーク・プリント等	期限までに課題を提出できる。 衣生活に関心を持ち、知識を得ている。	100%
2学期	A	【知】	作品	作品が丁寧に正しく仕上げられている。	50%
	B		定期考査	範囲内の内容を50%～79%理解している。	50%
	A	【思】	ノート・ワーク・プリント等	製作方法をまとめることができる。	30%
	B		作品	積極的に作品製作に参加し、決められた方法で作業する。	50%
	C		定期考査	範囲内の内容を50%～79%理解している。	20%
	A	【態】	ノート・ワーク・プリント等	期限までに課題を提出できる。 衣生活に関する知識を得て、活用することができる。	30%
	B		作品	作業の内容、手順等を理解し、取り組むことができる。	70%
3学期	A	【知】	プリント	消費生活の内容を理解している。	50%
	B		定期考査	範囲内の内容を50%～79%理解している。	50%
	A	【思】	ノート・ワーク・プリント等	消費生活・環境問題に関する知識を得て活用することができる。	70%
	B		定期考査	範囲内の内容を50%～79%理解している。	30%
	A	【態】	ノート・ワーク・プリント等	期限までに課題を提出できる。 消費生活の問題点等をまとめ、解決方法を知る。	100%

